

中国 大連理工大学、浙江大学、上海交通大学と国際交流を実施

昭和電工株式会社（社長：市川 秀夫）は、本年7月より、中国の大連理工大学（遼寧省）、浙江大学（浙江省）、上海交通大学（上海市）の各大学と、日本における国際交流プログラムを発足させました。

当社は当該3大学との友好関係構築および教育事業発展を支援するため、2007年に奨学金制度を創設し、化学、材料化学、機械、電子・情報、電気等の分野を専攻する修士履修者を対象に、毎年3大学合計で約40名に奨学金を授与してまいりました*。今回、近年における中国での国際教育の進展に伴い、授与対象者の日本および化学産業への理解を深めることを目的に、本制度を奨学金付きの国際交流プログラムへと発展させました。

本プログラムは、当社と各大学が共同で対象者を選考し、日本において5日間の短期研修プログラムを実施するものです。プログラムでは当社に加え大学や研究機関への訪問、中国出身の留学生や当社グループ社員との交流を通じ、日本および化学産業を身近に感じてもらえる機会を提供します。初年度となる本年は、3大学合計で19名の学生が来日し、7月10日から14日に実施しました。

当社は本奨学金制度の他、3大学と新卒採用や研究委託・当社留学生の派遣等を通じ、良好な協力関係を構築しています。当社は今後も、開発・技術分野における各大学との連携を図るとともに、中国における人材育成に貢献してまいります。

以上

*ご参考:2007年6月15日当社プレスリリース

「中国 大連理工大学、浙江大学、上海交通大学に当社奨学金を創設」



本年の参加者



課題発表会